

～一般社団法人日立労働基準協会報告～ R7年6月

(※「日立労働基準協会」ホームページにも、ほかの情報と併せまして掲載しておりご参照下さい。)

去る5月27日に、「令和7年度定時総会等」が開催され、6月6日には「令和7年度全国安全週間説明会」(裏面)が開催されました。

令和7年度定時総会・優良従業員表彰式

【令和7年度定時総会】

5月27日、ホテルテラスザスクエア日立において、出席会員＋委任状提出会員の合計332名(会員総数の過半数224を満たし成立)により開催されました。

総会は、初めに令和6年度事業報告・決算報告では、計画に沿った事業が実施でき、収入と支出ともにほぼ予算に近く、会員の皆様のご理解ご協力により順調に推移し感謝申しあげますとの報告があり、そのあと会計幹事から適正に処理されているとの会計監査報告が行われ、原案通り承認されました。

次に、令和7年度事業計画及び予算案が提案され、それぞれ原案どおりに承認されました。

役員の改選は、2年間の任期満了により理事21名、監事2名の合計23名の役員が承認されました。なお、企業の組織改編等により理事3名については、後任がなく、理事総数は24名から21名となりました。

役員改選により、総会閉会後に第2回理事会を開催し新会長等を選定し、会長以下理事21名、監事2名の新体制がスタートしました。

(役員四役)

会 長	風間 英明	新任
副会長	井川 真吾	新任
〃	今川 次男	再任
専務理事	加藤 和夫	再任



総会には、ご来賓として、茨城労働局労働基準部健康安全課長 土井昌利様
日立市経済産業部次長 相川泰行様
日立労働基準監督署署長 大久保一樹様
にご臨席を賜り、代表して土井様、相川様にご祝辞をいただきました。
誠にありがとうございました。



(左から土井様、相川様、大久保様)

【優良従業員表彰式】

また、総会に先立ちまして同ホテルにおいて、大久保日立労働基準監督署長ご臨席のもと、永年にわたり職務に専念され、勤務態度良好で後輩への技術継承、指導などにより企業へ貢献をされている従業員65名に表彰状及び記念品が授与されました。

受賞者の皆様おめでとうございます。引き続きご活躍をお祈りいたします。



令和7年度全国安全週間説明会開催

令和7年度全国安全週間説明会は、6月6日、日立シビックセンター音楽ホールにおいて、会員事業所役員、ご担当者様をはじめ、関係者180余名のご参加をいただきまして開催しました。

風間協会長、大久保日立労働基準監督署長のご挨拶。



(風間会長)



(大久保署長)

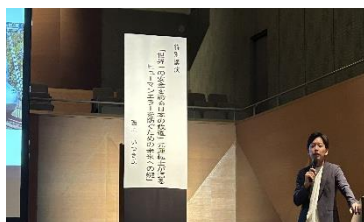
日立労働基準監督署の大場第三方面主任監督官より

- ・安全週間実施要綱（別添）による実施事項等、
- ・熱中症対策強化で、熱中症のおそれのある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ迅速かつ適切に対処すること、により、熱中症の重篤化を防止する。
体制整備、手順作成、関係者へ周知することが、事業者には義務付けられました。
- ・労働安全衛生関係手続の電子申請の義務化
などの説明がありました。



西上いつき氏の特別講演

「世界一の安全を誇る日本の鉄道」元運転士が語るヒューマンエラーを防ぐための未来への鍵



- ・大手私鉄にて運転士・指令官などを経験後、外資系企業を経て、鉄道の専門家として活動。
- ・事故に対しては、個人の責任追及だけでは事故そのものの原因が解決されるわけではなく、その後も一定数起こりうるヒューマンエラーをまた別の状況で発生させてしまう環境を作ることになる。
- ・基本的なミスの減少を目指すには、個人の責任を追及するのではなくそのミスの背景を考えることが必要で、「なぜミスが発生したのかを

究明する解決方法が求められ、検討を重ねて改善することが、後々全体的な発生率の低下につながられる。

- ・職場や家庭内の悩みを無意識のうちに頭の中で考え、正面を向いているが見えていない状態が生じる。（目で見ても、腕を伸ばし指でさして、口を開き声を出し〜指差喚呼により誤りが6分の1まで減少の結果有り）

